

3/10/2025

宮城・福島で震度6強

M7.4
3人死亡、180人超けが

十六日午後十一時三十六分ころ、宮城、福島両県で震度六強の地震が発生した。十七日までの共同通信の取材では、両県で計三人が死亡し、けが人は十二県の百八十人超に上った。=関連③④⑤⑥⑦面、論説⑩面、写真グラフ⑯面

東北自動車道下り線
約50メートルにわたり、
地面のひび割れが発生

東北新幹線
〔やまびこ223号〕
全17両中、
16両で脱線

常磐自動車道
(新地町)
10センチ程度の
段差が発生

東北新幹線下りのやまびこ
12233号が福島～白石藏王間で脱線し、閉じ込められた乗客七十五人と乗員三人が線路を徒步で避難した。けがはなかった。十七日は始発から那須塩原～盛岡間の上下線で運転を貰合せた。JR東日本は少なくとも十一日まで続ける

The figure consists of two parts. The left side is a vertical column of text in Japanese, and the right side is a map of the Tohoku region (northeastern Japan) with various symbols indicating seismic activity and power plants.

主な震度地域図

(16日午後11時36分現在)

震源

数字は震度
 6-震度6強
 6-震度6弱
 5-震度5強
 5-震度5弱
 津波注意報

と決定。福島・仙台間は三
月中の再開は厳しく、四月
以降になるとみていね。
原子力規制庁などによる
東京電力福島第一原発
の2号機と5号機、第二原
発の1号機と3号機、東北電
力女川原発1号機の使用

済み核燃料プールの冷却が停止し、その後に復旧した。東北電力の新仙台火力発電所などの計十二基が一時停止。東北や関東で最大計約二四二万戸の大規模停電が起きた。

宮城、福島両県と仙台市は十七日、災害救助法の適用を決めた。厚生労働省によると、両県では午後八時時点ですべて約三万四千戸が断水。防衛省は給水支援で陸上自衛隊を災害派遣した。

東日本高速道路によると、宮城県白石市の東北自動車道下り線で約五十㍍にわたりひび割れが発生し、時通行止めに。常磐自動車道も一部通行止めとなり、十八日の再開を目指す。

死亡した三人は、宮城県登米市の七十代男性と七ヶ浜町の七十代男性、福島県相馬市の男性(死)。揺れに驚いて摔倒したほか、自室二階から転落するなどしたとみられる。けが人は宮城県が九十人超、福島県が五

十人超。ほかに福井、秋田、山形、茨城、栃木、埼玉、千葉、神奈川、新潟、山梨各県でもけが人が出た。
気象庁によると、震源地は福島県沖で震源の深さは五七キロマグニチヨード(M)7.4と推定される。震度6強を観測したのは、宮城県は登米市と蔵王町、福島県は相馬、南相馬両市と国見町。約五時間にわたり津波注意報が発表され、宮城県の石巻港で30メートル各地で津波を観測した。福井県内各地でも震度1を観測した。